

「明日の珠算を考える会 2011」開催案内



「明日の珠算を考える会 2011」のご案内

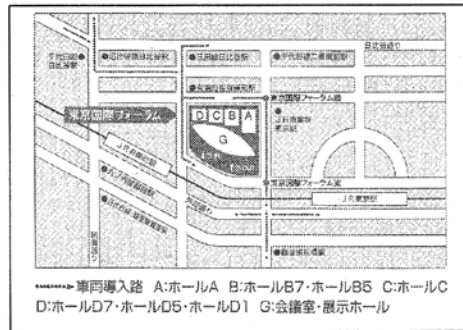
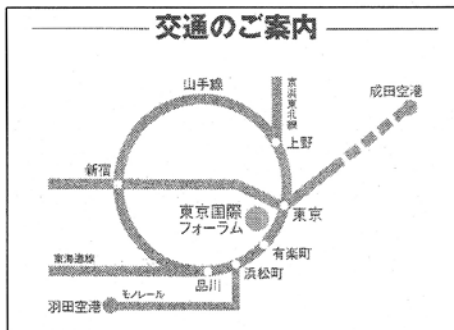
拝啓 先生方におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

東日本大震災で多数のお亡くなりになられた方々に謹んで哀悼の意を捧げ、ご冥福をお祈りすると共に、被災された会員及び原発で避難されている会員の皆様方には、心よりお見舞い申し上げます。また日頃から本連盟の運営に対し、何かとご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、下記の要項にて「明日の珠算を考える会 2011」珠算指導者研修会を開催いたしますので、先生方多数のご参加を頂きたくご案内申し上げます。 敬具

記

1. と き 平成23年8月21日(日) 受付 13:00 ~ 13:20
2. と ころ 東京国際フォーラム G610 会議室(6F) 東京都千代田区丸の内3-5-1
☎03-5221-9000 JR有楽町駅 東京国際フォーラム出口から徒歩1分
3. 日 程
 - ・開会 13:20~13:30
 - ・第一講 13:30~15:00 「算数に役立つ珠算教育」
講 師 愛知県 伊藤 さとる 先生
 - ・第二講 15:20~16:50 「珠算教室経営及び指導に関する発表」
岐阜県 中谷 公継 先生 山形県 後藤 ますみ 先生
福島県 三富 俊彦 先生
4. 参加費 2,000円(本連盟会員及び教職員) 会員外 5,000円
5. 申込方法 参加申込書と参加費を6月30日(木)までに各支部に送付して下さい。
(支部のない方は直接本部まで申し込んで下さい。) 締切後の返金はできません。
※各支部は参加者名簿と参加費を7月9日(土)までに本部に送付して下さい。



★ 研修会についてのお問い合わせは本部事務局までお願い致します。

社団法人 全国珠算学校連盟 本部事務局

〒464-0850 愛知県名古屋市中千種区今池三丁目1番3号 TEL 052-732-5051 FAX 052-733-5413

き り と り

「明日の珠算を考える会 2011」参加申込書

氏名		教室名	
住所	〒	☎	

創立50周年記念式典 開催案内

社団法人 全国珠算学校連盟

「創立 50 周年記念式典」

日 時：平成 23 年 10 月 30 日（日）午後 1:00～5:00
 場 所：キャッスルプラザ 名古屋市中村区名駅 4-3-25
 参加予定：100～120 名

プログラム内容：

● 記念講演 PM1:00～2:10

講師：上野健爾 京都大学名誉教授
 講演テーマ： 「珠算の将来 ～塵劫記に学ぶ～」

● 記念式典 PM2:20～PM3:20

- ・「東日本大震災」被災者・連盟関係の物故者への黙祷
- ・会長挨拶
- ・来賓祝辞（国会議員、文部科学省、珠算団体・連合）
- ・表彰式（事業協力、役職功労者、その他、表彰状・感謝状授与）

● 祝宴（50周年記念パーティ）PM3:30～5:00

- ・オープニング挨拶
- ・鏡開き／乾杯の音頭
- ・ゲストスピーチ
- ・歓談
- ・中締め／万歳三唱
- ・閉会

来賓内訳 (15名) 【予定】	台湾珠算関係者（4～5名）、国会議員（名誉会長、長谷川参院議員、橋本参院議員）、文部科学省（生涯学習政策局長）、全珠連（理事長、副理事長）、日珠連（理事長、副理事長）
表彰内訳 (65名) 【予定】	自民党総裁感謝状（正・副会長、常務理事、理事、支部長）会長表彰（世界大会出場選手）会長感謝状（珠算教育団体連合、取引業者、前専務理事、職員）

平成23年度各検定試験につきまして、検定日ごとのそれぞれの処理日程を一覧表にまとめて、総会にてご確認いただきました。それぞれ日程につきましては、多少のアローワンスを見ているので、あくまでも目安としてご確認と、ご協力をお願いします。

**平成23年度珠算・暗算／算数検定
問題発注・発送／賞状発注・発送処理日程**

2011.05.31

検定種類	珠算・暗算検定試験						算数検定試験		
	5月29日	7月17日	9月25日	11月20日	H24. 1月29日	H24. 3月18日	6月19日	10月16日	H24. 2月12日
検定試験実施日	5月29日	7月17日	9月25日	11月20日	H24. 1月29日	H24. 3月18日	6月19日	10月16日	H24. 2月12日
問題発注期限	4/10	6/10	8/10	10/10	12/10	2/10	5/10	9/10	1/10
教場申込〆切	4/25	6/25	8/25	10/25	12/25	2/25	5/19	9/16	1/12
支部内取りまとめ期限	各支部の日程で処理						各支部の日程で処理		
支部から本部への 受験者数報告期限	5/3	7/1	9/1	11/1	1/6	3/2	5/27	9/22	1/19
本部から朝日へ申込者数 報告(FAX)期限	5/6	7/5	9/6	11/4	1/11	3/6	5/31	9/27	1/24
朝日から各支部へ 問題他発送期限	5/10	7/6	9/9	11/8	1/12	3/7	6/3	10/4	1/27
問題支部着期限	5/13	7/8	9/12	11/10	1/13	3/10	6/6	10/6	1/30
合格証書発注期限	5/20	7/11	9/20	11/15	1/20	3/15	6/10	10/11	2/10
検定試験日	5/29	7/17	9/25	11/20	1/29	3/18	6/19	10/16	2/12
各支部から本部へ 合格者数報告期限	6/10	7/29	10/1	11/28	2/3	3/26	6/27	10/24	2/20
本部から朝日へ 合格者数報告(FAX)期限	6/16	8/1	10/5	12/1	2/7	3/29	6/30	10/28	2/24
朝日から各支部へ 合格証書他発送期限	6/20	8/5	10/7	12/7	2/9	4/5	7/7	11/2	2/28
合格証書各支部着期限	6/24	8/12	10/14	12/9	2/15	4/10	7/15	11/8	3/3

【注意事項】

1. 支部から本部への受験者数報告……教場で申し込みの〆切から1週間以内に報告
2. 朝日プリントから支部への問題発送……検定日の2週間前までに必着するよう発送。
3. 支部から本部への合格者数報告……検定日後2週間以内に報告
4. 朝日プリントから支部への合格証書の発送……合格者数報告書受領後順次発送
5. 合格証の名入れ……〈級〉各支部で名入れ、〈段位〉朝日プリントにて名入れ後発送
※段位の発送は、翌月にずれる場合あり。
※なお、各支部で従来通り段位賞状に名入れをする場合は、合格者数報告書の通信欄に、明記してください。
6. 検定問題・合格証以外の印刷物もすべて、朝日プリントから発送されます。
※但し、級合格シール(有償)のみ、本部事務局より送付します。

広島県支部だより

第7回 そろばん広島チャンピオン大会開催

全国珠算学校連盟広島県支部主催の“優秀模範生徒表彰式”と第7回“そろばん広島チャンピオン大会”を、平成23年4月24日（日）に広島市西区民文化センターに於いて開催しました。開催に先立って、東日本大震災の犠牲者にたいして黙祷をし、ご冥福を祈りました。

主催：(財)全国珠算学校連盟 広島県支部
 開催日時：平成23年4月24日（日） 13時50分開会
 開催場所：広島市西区民文化センター
 広島市西区横川新町6-1 番234-1960

個人総合競技

平成23年度広島県チャンピオン

チャンピオン 氏名	所属塾名
田村 伊吹	中村そろばん教室



学年別総合競技

	優勝選手氏名	学校名	準優勝選手氏名	学校名	3位選手氏名	学校名
2年生以下の部	高木 僚之介	庚午小	新宮 大翔	春日野小	濱崎 亮有	春日野小
3年生の部	坂下 公一	高須小	奥道 海斗	己斐小	平田 航	長東小
4年生の部	竹田 夏海	己斐小	小川 響生	庚午小	浜田 海輝	古田小
5年生の部	坂本 空	古田小	宮崎 崇文	己斐小	高井 彩香	庚午小
6年生の部	川上 那江	高須小	浜田 航平	古田小	内海 覚	古田小
中学生以上の部	田村 伊吹	修道中	岡崎 純花	古田中	平原 珠優	己斐中

フラッシュ暗算競技

	選手氏名	学校名	所属塾名
優勝	田村 伊吹	修道中	中村そろばん教室
準優勝	宮崎 崇文	己斐小	徳永そろばん算数教室
3位	坂本 空	古田小	徳永そろばん算数教室



団体競技

世界遺産宮島めぐり

部門	所属塾名
4年生以下の部	優勝 徳永そろばん算数教室G
	準優勝 清水珠算教室B
	3位 中村そろばん教室C
5年生以上の部	優勝 徳永そろばん算数教室B
	準優勝 中村そろばん教室A
	3位 徳永そろばん算数教室C

3世代宇宙旅行《目指せ！そろばん惑星》

順位	ファミリー名(チーム名)
優勝	小川ファミリー
準優勝	高井ファミリー
3位	松浦ファミリー
なかよしで賞	平原ファミリー
なかよしで賞	萬屋ファミリー
なかよしで賞	永井ファミリー



そろばん王者に
 東区の田村くん
 小中生計87人脱覇王
 広島市西区の西区民文化センターで24日、「そろばん広島チャンピオン大会」

（全国珠算学校連盟広島県支部主催）があった。同支部のそろばん教室に通う小中生計87人が腕を競った。写真、今年で7回目。かけ算、割り算、見取り算、暗算を各3分間で計算し、その得点で決める。広島市東区中山西2丁目の中学校1年生、田村伊吹くん(13)が輝いた。そろばん教室に通っていた兄の影響で5歳から始めた。昨年は学年別の準優勝に終わり、悔し涙を流した。「うれしい。今後、そろばんを続けていきたい」と話した。

成績上位者計6人は全国大会に出る予定だったが、東日本大震災の影響で中止になった。大会予算は被災者支援に向けられる予定。(柴田秀並)



大阪府支部だより 第38回全大阪選抜珠算競技大会開催

平成23年3月6日(日)関西大学天六キャンパス

第38回 全大阪選抜珠算競技大会 個人総合競技【第1部】

平成23年3月6日(日) 会場：関西大学天六キャンパス

Table with 6 columns: 賞 (Award), 選手順 (Order), 選手名 (Name), (ふりがな) (Kana), 学年 (Grade), 所属教室 (Affiliation), 得点 (Score). Rows include participants like 池田 翔稀 (935), 福島 薫 (910), 杉前 和弥 (905), etc.

第38回 全大阪選抜珠算競技大会 個人総合競技【第2部】

平成23年3月6日(日) 会場：関西大学天六キャンパス

Table with 6 columns: 賞 (Award), 選手順 (Order), 選手名 (Name), (ふりがな) (Kana), 所属教室 (Affiliation), 得点 (Score). Rows include participants like 渡部 丈 (970), 吉田 祐斗 (940), 兼子友里菜 (940), etc.

第38回 全大阪選抜珠算競技大会 個人総合競技【第3部】

平成23年3月6日(日) 会場：関西大学天六キャンパス

Table with 6 columns: 賞 (Award), 選手順 (Order), 選手名 (Name), (ふりがな) (Kana), 所属教室 (Affiliation), 得点 (Score). Rows include participants like 若木 詩織 (920), 藤田 玲菜 (860), 田村 早優 (855), etc.

第38回 全大阪選抜珠算競技大会 個人総合競技【第4部】

平成23年3月6日(日) 会場：関西大学天六キャンパス

Table with 6 columns: 賞 (Award), 選手順 (Order), 選手名 (Name), (ふりがな) (Kana), 所属教室 (Affiliation), 得点 (Score). Rows include participants like 長谷川夏瑚 (945), 河村 岳大 (930), 唐内 渚沙 (860), etc.

吉田会長、教育振興功績による「藍綬褒章」を受章！！

長年に渡って、全国珠算学校連盟の発展に貢献され、この10年は会長として当連盟の事業推進等、直接ご指導していただいている吉田会長がこの度、平成23年春の褒章におきまして、「藍綬褒章」を受章されました。会長は、お父上がつくられた北海珠算専修学院を母体に1978年に学校法人吉田学園を設立され、現在は札幌市を本拠に八つの専門学校と二つの保育園、スポーツプラザiB（アイビー）などを運営され、即戦力となる人材を育てて社会に送り出されています。専門学校教育のかたわら、珠算教育の振興にも力を注がれ、最近では文部科学省との折衝で小学3・4年生のカリキュラムに珠算実技教育の導入を図るなど、珠算教育界の発展にも多大な貢献をされております。全球学連の会員の皆様方と共に、改めて今回の会長の受章を祝福したいと存じます。ご参考までに、読売新聞と北海道新聞の関連する記事を掲載して、ご報告をいたします。

読売新聞 (2011.6.15)

藍綬褒章
吉田学園理事長
吉田 松雄さん 63 (札幌市)



受章を受けて39年間を振り返る吉田さん

社会の即戦力育てて39年

社会に通用する即戦力を育成して39年。送り出した学生は2万3000人を優に超える。「長いようで短かった。でも、これからの道のりの方が長い」。人材育成にかける熱意に衰えはない。生まれは遠別町。実業家の父は、起業しては失敗を繰り返した。そんな塾を前身に「札幌経理専修学院」を1966年設立。東京の自動車会社に就職したが、父の「手伝ってくれ」という熱意にほだされ、北海道に戻った。しかし、72年に経理学校と莫大な借金を残し父が亡くなった。ここから勝負。職業訓練校など7校で簿記を教えながら、経理学校の経営をやくり。世の中に役立つ人材を育てたいという思いから、専門学校の経営に乗り出し、今では8校を経営する。就職難の時代、「資格は即戦力の証」である。とはばからない。受章日の今月29日は父の命日。「受章は頑張ってきた父からの褒美かも」

北海道新聞 (2011.6.15)

藍綬褒章 教育振興功績
吉田 松雄さん(63)
吉田学園理事長
=札幌市豊平区



社会を支える人材輩出

父のつくった北海珠算専修学院を母体に1978年に学校法人吉田学園を設立した。同年、理事長に就任。現在は札幌市内で九つの専門学校を運営する。「29日の授章式は父の命日。天国の父も喜んでくれるはずですよ」

喜んだ。卒業生は2万人を超えて、率直にうれし」と喜んだ。

な分野の専門学校を運営してきたことが評価されて、率直にうれし」と喜んだ。

「経理に始まり、スポーツや美容など幅広い分野と育つ過程を見るのは最高の喜びといひ、今後世の中、特に北海道にとって必要な実務を担う人材を輩出していきたい」。